

最新のデザインと出会う、東京を代表するデザインの大型イベント

「Tokyo Midtown DESIGN TOUCH 2015」

隈研吾氏が手がける「つみきのひろば」が広大な芝生広場に登場！
 ～大人も子どもも、五感でデザインを楽しむ秋～
 「つながるデザイン」をテーマに東京ミッドタウンがデザインで埋めつくされる 19日間
10月16日(金)～11月3日(火・祝)



※つみき イメージ



※広大な芝生の上に出現！ つみきのひろばイメージ



※夜はライトアップされ、幻想的な空間に。 つみきのひろばイメージ

東京ミッドタウン(事業者代表 三井不動産株式会社)は、「デザインを五感で楽しむ」をマスターコンセプトに、今年も秋のデザインイベント「Tokyo Midtown DESIGN TOUCH 2015」(東京ミッドタウン デザインタッチ 2015)を、2015年10月16日(金)から11月3日(火・祝)まで開催いたします。

「Tokyo Midtown DESIGN TOUCH」は、2007年より毎年開催し、今年で9回目の開催を迎えます。昨年は延べ約145万人と、開催以来最高人数の来街者を迎えました。今年も、「つながるデザイン」をテーマに、トップクリエイターによるインスタレーションや、新しいライフスタイルに触れることができるデザインなど、コンテンツを幅広くご用意して皆さまをお迎えします。

「つながるデザイン」をテーマに開催する、メインイベント「つみきのひろば」

■ つみきのひろば

芝生広場に、つみきを使ってデザインを楽しむ「つみきのひろば」が登場！ディレクションを建築家隈研吾氏が手がけ、新進気鋭のクリエイター3組が自由な発想で大小さまざまなつみきをつなげることでインスタレーションを展開。訪れた方の創造力をかきたてます。



トップクリエイターが多数参加する多彩なコンテンツ

■ MUJI HUT

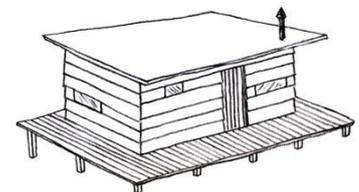
無印良品が新たな「小屋」を提案するプロジェクト。深澤直人氏、ジャスパー・モリソン氏、コンスタンチン・グルッチッチ氏と開発した小屋を初お披露目します。

■ Salone in Roppongi presented by OFFICINE PANERAI

建築家中村拓志氏によるインスタレーションとミラノサローネの最新レポート

■ DESIGN TOUCH Conference

トップクリエイター陣による、1日限りのデザイン・カレッジが開校！



※画像は全てイメージ

最新のデザインを多様な提案でお見せするラインナップ！

詳細は次頁よりご参照ください。

- Kasama & Kawara Exhibition
- Tokyo Midtown Award 2015 受賞作品発表・展示

■ 掲載時の一般の方のお問い合わせ先 ■ 東京ミッドタウン・コールセンター TEL : 03-3475-3100

■ 東京ミッドタウンホームページ ■ www.tokyo-midtown.com

つみきのひろば

つみきを重ねたピラミッド型作品も登場する、同じかたちの大小様々なつみきで作るひろば

「Tokyo Midtown DESIGN TOUCH 2015」のメインイベントは「つみきのひろば」。都会のまん中に広がる芝生広場が、『つながるデザイン』を体感できる広場に変わります。ディレクションは建築家 隈研吾氏が担当し、森林保全団体 more trees とのコラボレーションのもと、国産木材のつみきをつなげてデザインを楽しむ広場を作ります。

サイズの異なるつみきを並べて作った不思議なパサージュ※の中をくぐり抜けられるなど、つみきを思い思いにつなげて、小さなお子様から大人まで「つながるデザイン」を感じ取れる空間を演出します。つみきで組み上げた大きなピラミッドなど、迫力ある作品もお楽しみいただけます。

また、3名の若手クリエイターによって作られたオリジナルのオブジェを、個性豊かな表現方法で展示します。

※パサージュ…フランス語でアーケード、小路の意

- 【期 間】 10月16日(金)～11月3日(火・祝)
- 【主 催】 東京ミッドタウン
- 【制 作】 more trees design
- 【協 力】 more trees
- 【時 間】 11:00-18:00 ※雨天一部中止
- 【参加費】 無料 【入 場】 自由
- 【場 所】 ミッドタウン・ガーデン 芝生広場



▲イメージ



『国産材のスギで小さなつみきを作りました。このつみきを重ねていくと家具も家も公園も作れます。小さな粒で世界を作る。そんな、不思議な体験を共有しましょう。』

<ディレクション> 隈 研吾(くま けんご)

建築家・東京大学教授

建築家・東京大学教授。近作に、サントリー美術館、根津美術館、浅草文化観光センター、長岡市民ホール、歌舞伎座、プザンソン芸術文化センター、マルセイユ現代美術センターがあり、現在国内外で多数のプロジェクトが進行中。著書は「小さな建築」(岩波新書)「建築家、走る」(新潮社)他、多数。



大小さまざまな大きさのつみきを使い、くぐり抜けることができる大きな作品が登場

いま注目のクリエイターがオリジナルオブジェ制作を担当



©Taro Hirano

鈴木啓太／プロダクトデザイナー

1982年愛知県生まれ。幼少の頃より骨董蒐集家の祖父の影響を受け、ものづくりを始める。2006年多摩美術大学を卒業後、(株)NEC デザイン、イワサキデザインスタジオを経て、2012年に、PRODUCT DESIGN CENTER、THE を設立。プロダクトデザインを中心に、プランニングからエンジニアリングまでを統合的に行い、家電製品、モビリティ、家具、日用品、アートに至るまで、国内外で様々なプロジェクトを手掛けている。2015年にはフランスで開催された『第9回サテティエンヌ国際デザインビエンナーレ 2015』に参加している。



Photo: Satoshi Shigeta

ミヤケマイ／美術家

日本の伝統的な美術の繊細さや奥深さに独自のエスプリを加え、過去と現在までをシームレスにつなげ物事の本質を問う作品を制作。多様な表現方法を用いて骨董、工芸、アート、デザインなど既存のジャンルを問わずに天衣無縫に活動。大分県立美術館(OPAM)、水戸芸術館、Shanghai Duolun Museum of Modern-Art、POLA 美術館、森美術館での展示及び画廊個展多数。銀座メゾンエルメス、慶應大日吉キャンパス来往舎ギャラリーなど、企業や大学でもインスタレーションを手がける。2008年パリ国立美術大学大学院に留学。『膜迷路』(羽鳥書店／2012年)など3冊の作品集がある。



齊藤太一／ガーデナー

岩手県生まれ。高校生の頃から植物に関わる仕事を始め、2011年、SOLSO Architectural Plant & Farm を立ち上げる。インドアグリーンやランドスケープデザイン、ガーデンツールやグリーンショップのディレクションなど、グリーンに関することを幅広く手がける。直営店 BIOTOP NURSERIES(白金台、大阪)、SOLSO FARM(川崎)、SOLSO HOME(伊勢丹新宿本店、二子玉川 蔦谷家電内)

DESIGN TOUCH Conference(デザインタッチ・カンファレンス)

「Tokyo Midtown DESIGN TOUCH」に参画する豪華クリエイター陣が講師となって登場する、1日限りのデザイン・カレッジが今年も登場します。「つながるデザイン」をテーマに世界のデザインや建築・プロダクトなどライフスタイルの中に潜むデザインの現在(いま)について話す90分です。

「Salone in Roppongi」のインスタレーションを担当する中村拓志氏など、様々なジャンルにおいて日本のデザイン界を牽引するトップリエーターが揃います。

- 【期 間】 10月25日(日)
- 【場 所】 東京ミッドタウン・カンファレンス
- 【料 金】 無料
- 【入 場】 事前登録制 ※当日入場も可
- 【主 催】 東京ミッドタウン



前回のデザインタッチ・カンファレンスの様子

MUJI HUT(ムジ ハット)

700万戸もの中古物件が国内で使われずに眠っている今、気に入った建物を見つけ、そこに新しい価値を見出し自分らしく住まう傾向が加速しています。都会では、コンパクトでも賃貸やリノベーションをしながら賢く心地のいい暮らしを営む。平日はルーティンな生活を送る一方で、休日には郊外に出かけ自然に触れたい。昨今そのような機運が高まっています。

無印良品はミニマムでありながら豊かな時間を過ごすための小屋を3名のデザイナーと開発しました。この新しい無印良品の小屋プロジェクトを一足お先に東京ミッドタウンでお披露目します。

一人でも。読書を楽しむ。妄想にふける。雨音を聞く。美味しい空気を吸う。家族と友人とこもる。暖炉を囲む。自然を楽しむ。普段できない会話をを楽しむ。都会の喧騒から抜け出し、居心地のいい空間を体感いただけます。

- 【期 間】 10月30日(金)~11月3日(火・祝)
- 【時 間】 11:00~19:00
- 【場 所】 ミッドタウン・ガーデン
- 【主 催】 株式会社良品計画
本件に関するお問合せ
株式会社 良品計画 宣伝販促室
TEL:03-3989-4538

【参加デザイナー】

深澤直人、Jasper Morrison、Konstantin Grcic



深澤直人 Naoto Fukasawa / プロダクトデザイナー

1956年山梨県生まれ。1980年多摩美術大学プロダクトデザイン科卒業。1989年渡米しデザインコンサルティング会社IDEO(サンフランシスコ)で8年勤務後帰国、IDEO東京支社を設立。2003年に独立しNaoto Fukasawa Design設立。「MUJI」CDプレーヤー、「±0」加湿器、「au/KDDI」INFOBAR、neonはN.Y.MOMA永久収蔵品に。



Photo Kento Mori

Jasper Morrison ジャスパー・モリソン / プロダクトデザイナー

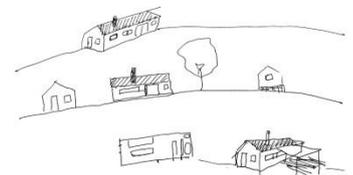
1959年ロンドン生まれ。活動は幅広く、家具、食器、キッチン用品、照明、電化製品のデザイン、公共空間のデザイン、そして近年では腕時計、時計や靴も手がけている。2005年、深澤直人とSuper Normalプロジェクトを設立し、2006年には初めてのSuper Normal展を東京で開催



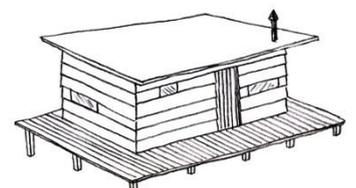
Photo Markus Jans

Konstantin Grcic コンスタンチン・グルッチ / プロダクトデザイナー

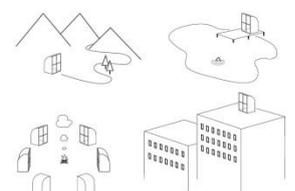
1965年、ドイツ・ミュンヘン生まれ。ジャスパー・モリソンの事務所に勤務した後、91年に「コンスタンチン・グルッチ・インダストリアルデザイン」を設立。2001年、FLOS社から発表された「MAY DAY」がコンパッソ・ドーロ賞を受賞するなど、数々のデザイン賞を受賞。多くの作品がニューヨーク近代美術館等のパーマネントコレクションに選定されている。



▲深澤直人 イメージパース



▲ジャスパー・モリソン イメージパース



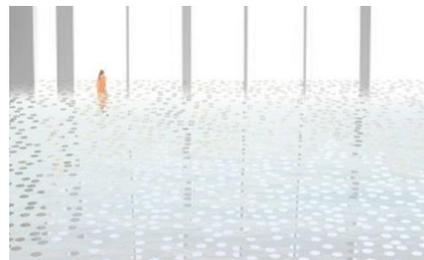
▲コンスタンチン・グルッチ イメージパース

Salone in Roppongi presented by OFFICINE PANERAI

(サローネ イン ロッポンギ プレゼンテッド バイ オフィチーネ パネライ)

毎年4月、イタリア・ミラノで開催される、世界最大の国際家具見本市「ミラノサローネ」。「Salone in Roppongi」では、世界中の人々を魅了するこのデザインイベントで活躍する日本人デザイナーや日本企業に焦点を当てます。今回は、「ミラノサローネ 2015」の最新レポートおよび資料映像をご紹介しますとともに、「世界に羽ばたく日本のデザイン」をコンセプトに、注目を集める日本の若手建築家のひとり、中村拓志氏が、イタリアが誇る高級時計メーカーOFFICINE PANERAI社の持つ独自の世界観を空間演出し、インスタレーションを展開します。

【期 間】 10月16日(金)～10月25日(日)
【時 間】 11:00～21:00
【場 所】 アトリウム
【主 催】 Salone in Roppongi 実行委員会、東京ミッドタウン
【特別協賛】 OFFICINE PANERAI
OFFICINE PANERAIに関するお問合せ
TEL:0120-18-7110



▲イメージ



photo by Koji Fujii / Nacasa and Partners Inc.



中村 拓志 Hiroshi Nakamura

2002年 NAP 建築設計事務所設立。

建築をコミュニケーションデザインと考え、人が自然や建築と関わり、愛着を感じることを設計のモットーとしている。代表作に「狭山の森 礼拝堂」、「Ribbon Chapel」、「Optical Glass House」、「録 museum」など。主な受賞歴にJIA環境建築賞、日本建築家協会賞、JIA 優秀建築賞などがある。

「ミラノサローネ」:

毎年4月に、ミラノで開催され、54年の歴史を持つ、世界最大規模の国際家具見本市「ミラノサローネ」。本会場であるローフィエラ・ミラノはもちろんのこと、フォーリサローネと呼ばれる市内全域で、デザイナーや建築家が家具にとらわれない様々なデザインやアートを発表。ここから“デザインの潮流”が生まれる、まさにデザインの祭典。

Kasama & Kawara Exhibition

自然あふれる遊歩道をステージに繰り広げる、日本の伝統工芸と日本を代表するデザイナーたちによる人気コラボレーション企画です。

本企画では「八郷瓦」と「笠間焼」という伝統工芸に注目。「JAGDA Kawara Exhibition」では、奈良時代が起源とも言われる八郷瓦に、JAGDA のデザイナーが彫刻を施し、新たな命を吹き込みます。ミッドタウン・ガーデンの水路に揺らめく水の中で様々な表情を見せてくれます。

さらに、茨城県の国指定伝統的工芸品「笠間焼」をアレンジする「JAGDA Kasama Exhibition」では、笠間焼を「湯たんぼ」や、「小鳥の水入れ」にして展示します。グラフィックデザイナーが伝統工芸のデザインに挑戦します。

【期 間】 10月16日(金)～11月3日(火・祝)
【場 所】 ミッドタウン・ガーデン
【主 催】 (社)日本グラフィックデザイナー協会茨城地区
稲田石材商工業協同組合
【協 力】 東京ミッドタウン
【主な参加デザイナー】
澁谷克彦/新村則人/青木克憲/ワビサビ/藤代範雄 ほか



昨年の様子

Tokyo Midtown Award 2015 受賞作品発表・展示

東京ミッドタウンのコンセプトでもある「JAPAN VALUE(新しい日本の価値・感性・才能)」を創造・結集し、世界に発信し続ける街”を目指す活動の一環として、今年で 8 回目を迎える「Tokyo Midtown Award」。次世代を担うアーティスト、デザイナーの発掘と応援を目的に、2015 年も〈アートコンペ〉〈デザインコンペ〉の 2 部門で作品を募集しました。応募作品の中から、計 14 作品を選出し、「Tokyo Midtown DESIGN TOUCH 2015」期間中に、受賞作品の発表、展示、授賞式を実施します。また、「Tokyo Midtown Award」のデザインコンペでこれまでに、商品化された作品を紹介する展示も予定しています。

■ Tokyo Midtown Award 2015 受賞作品発表・授賞式

【期 間】 10月16日(金) 16:30~17:30(予定)

【場 所】 プラザ B1F アート作品「意心帰」前特設会場

※招待者のみのイベントです ※当日の様子は Ustream で配信予定

■ Tokyo Midtown Award 2015 受賞作品展示

【展 示】 10月16日(金)~11月8日(日)

プラザ B1F

※イベント期間中は、一般投票で人気作品を選出する

「オーディエンス賞」も実施します



昨年の様子



<アートコンペ>

【審査員】 児島やよい、清水敏男、土屋公雄、中山ダイスケ、八谷和彦

【協 力】 TOSHIO SHIMIZU ART OFFICE

【後 援】 University of Hawai'i at Manoa / Department of Art and Art History

【テ ー マ】 なし(東京ミッドタウンという場所を活かしたサイトスペシフィックな作品を募集)

【賞 金】 グランプリ(100万円)、準グランプリ(50万円) 各 1 点、優秀賞 4 点(各 10 万円)

※グランプリ受賞者を University of Hawai'i のアートプログラムに招聘します。

実際にハワイに滞在し、現地大学のプログラムなどを体験いただける、またとない機会です。

<デザインコンペ>

【審査員】 小山薫堂、佐藤卓、柴田文江、原研哉、水野学

【協 力】 東京ミッドタウン・デザインハブ/株式会社 JDN

【テ ー マ】 「おもてなし」

【賞 金】 グランプリ(100万円)、準グランプリ(50万円)、優秀賞(30万円) 各 1 点

審査員特別賞 5 点(各 5 万円)

※グランプリ受賞者を、国際家具見本市「ミラノサローネ」開催中にイタリア・ミラノへご招待します(グループで受賞した場合は 2 名まで)。

※これまでの受賞作品・概要は、公式 WEB サイトをご参照ください。

<http://www.tokyo-midtown.com/jp/award/>

同時開催イベント

「GOOD DESIGN EXHIBITION 2015(G展)」

グッドデザイン賞は、1957年の創設以来、私たちの暮らしと社会を豊かにする「よいデザイン」を讃えてきました。グッドデザインエキシビション 2015(G展)は、「Gマーク」で広く親しまれているグッドデザイン賞の最新受賞デザインを紹介するイベントです。2015年にグッドデザイン賞を受賞したデザインの数々をいち早くご覧になれるほか、担当デザイナーによる公開プレゼンテーション、ロングセラーデザインに贈られる「ロングライフデザイン賞」やアジアのユニークなデザインの展示などを開催。会期中には受賞商品を販売するスペシャルショップがオープンするほか、来場者による「グッドデザイン大賞」決定投票も行われ、最新のグッドデザインを楽しく体感できる6日間です。

- 期間： 2015年10月30日(金)～11月4日(水)
- 場所： 東京ミッドタウン内各所
メイン会場／東京ミッドタウン・ホール(ミッドタウン・イースト B1F)、
東京ミッドタウン・デザインハブ(ミッドタウン・タワー5F)、
東京ミッドタウン・カンファレンス(ミッドタウン・タワー4F)ほか
- 時間： 11:00～20:00 ※10/30は13:00～、11/4は～17:30
- 料金： 一部有料、1,000円(大人)
- 主催： 公益財団法人日本デザイン振興会
- 問合せ先：03-6743-3777



※昨年度の会場

「建築家 フランク・ゲーリー展 “I Have an Idea”」

アメリカを代表する建築家 フランク・ゲーリーは、半世紀以上にわたり建築の慣習を覆し、世間の常識に挑戦する作品をつくり続けてきました。本展では、新進建築家の田根剛を展覧会ディレクターに迎え、「建築」「人」「技術」の三つの視点から、ゲーリーの「アイデア」に焦点をあてます。会場には、映像で空間を体感できるプロジェクション・マッピングをはじめ、建築家の素顔に触れられる「ゲーリーの部屋」が登場。また、膨大な数の模型から、アイデアが生まれる背景や完成までのプロセスを紹介します。

- 期間： 2015年10月16日(金)～2016年2月7日(日)火曜日休館
- 場所： 21_21 DESIGN SIGHT
東京都港区赤坂 9-7-6 (東京ミッドタウン・ガーデン内)
- 時間： 10:00～19:00
- 料金： 1,100円(一般)
- 主催： 21_21 DESIGN SIGHT、
公益財団法人 三宅一生デザイン文化財団
- 問合せ先：03-3475-2121



※展覧会メインビジュアル

「逆境の絵師 久隅守景 親しきものへのまなざし」展

江戸時代前期に活躍した久隅守景(くすみもりかげ)は、狩野探幽(かのうたんゆう)に師事し、探幽門下四天王の筆頭と目されました。狩野派を離れた後、晩年は加賀藩前田家の招きで金沢に滞在し、数々の名作を生み出しています。とくに、農民風俗を詩情豊かに描き出し、独自の画風を確立しました。ただ、画力の高さや活動時期の長さにもかかわらず、彼の生涯については、詳しいことはわかっていません。本展では守景の作品を通して、その画業と謎の半生に迫ります。

- 期間： 10月10日(土)～11月29日(日)11/3を除く火曜日、11/4休館
- 場所： サントリー美術館
- 時間： 10:00～18:00 ※金・土、10/11、11/2、11/22は～20:00
(最終入館は閉館30分前まで)
- 料金： 一般1,300円、大学・高校生1,000円、中学生以下無料
- 問合せ先：03-3479-8600



重要美術品《四季耕作図屏風 旧小坂家本》
久隅守景筆 六曲一双 江戸時代 17世紀
個人蔵

■ Tokyo Midtown DESIGN TOUCH 2015 全体スケジュール

EVENT/PLACE	10/16 金	10/17 土	10/18 日	10/19 月	10/20 火	10/21 水	10/22 木	10/23 金	10/24 土	10/25 日	10/26 月	10/27 火	10/28 水	10/29 木	10/30 金	10/31 土	11/1 日	11/2 月	11/3 火	11/4 水
1 つみきのひろば 芝生広場	—————																			
2 デザインタッチ・カンファレンス カンファレンス	—————																			
3 MUJI HUT ミッドタウン・ガーデン	—————																			
4 Salone in Roppongi presented by OFFICINE PANERAI アトリウム	—————																			
5 Kasama & Kawara Exhibition ガーデン	—————																			
6 Tokyo Midtown Award 2015 授賞式・展示 プラザB1F	—————																			
7 GOOD DESIGN EXHIBITION 2015 ホールAB/アトリウム/キヤ/ビースクエア/カンファレンス/デザインハブ	—————																			
8 「建築家フランク・ゲーリー展 "I Have an Idea"」 21.21 DESIGN SIGHT	—————																			
9 「逆境の絵師 久隅守景 親しきものへのまなざし」展 サントリー美術館	—————																			

■ 「Tokyo Midtown DESIGN TOUCH 2015」テーマについて

9 回目を迎える「Tokyo Midtown DESIGN TOUCH 2015」。今年のテーマは、「つながるデザイン」。デザインについて深い知識がない方も、トップクリエイターの作品やワークショップを通じてデザインとつながることで、日々の暮らしがちょっと楽しいものになる。才能と才能がデザインによってつながり、よりよいものになっていく。気軽にデザインに触れ、楽しんでいただけるイベントが揃います。

■ 「Tokyo Midtown DESIGN TOUCH 2015」メインビジュアル

今年のメインビジュアルを制作したのは、「JAGDA 新人賞 2015」を受賞した田中良治氏。



「視線」と「思考」が「つながるデザイン」 —eyeFont(アイフォント)—

読めたり読めなかったり・・・子供の落書きのような線は手を使わず視線の動きのみで制作された書体 eyeFont を使用しています。この書体は視線のみという不自由さを与えることによって習熟や洗練のない未知の体験によって自由さを獲得しようという試みから生まれました。五感の一つである「視覚」をつかって描かれた文字によるグラフィックデザイン。「視線」と「思考」をつなぐデザインです。イベント期間中に、世界中の人々の視線で描いた「文字」が、東京ミッドタウンの街中に溢れだします。今年のデザインタッチでは、多くの「つながるデザイン」をご体感ください。



田中良治

1975 年三重県生まれ。ウェブデザイナー／グラフィックデザイナー。同志社大学工学部／岐阜県立国際情報科学芸術アカデミー卒業。2003 年にセミトランスペアレント・デザイン設立。ウェブサイトの企画・制作から国内外の美術館・ギャラリーでの作品展示までウェブを核とした領域にとらわれない活動をおこない、カンヌ国際広告祭、クリオ賞、One Show、LIAA、New York ADC、D&AD など国内外の賞を多数受賞。主な活動にセミトラ インスタレーション展『tFont/tTime』（山口情報芸術センター）、光るグラフィック展（クリエイションギャラリーG8）の企画、セミトランスペアレント・デザイン退屈展（ギンザ・グラフィック・ギャラリー）、世界制作のプロタイプ展への参加、ICC OPENSOURCE 2015 への参加などがある。2015 年 JAGDA 新人賞受賞。

photograph 新津保建秀

■ 「Tokyo Midtown DESIGN TOUCH」について

東京ミッドタウン（事業者代表 三井不動産株式会社）は、2007 年の開業以来、『"JAPAN VALUE (新しい日本の価値・感性・才能)"を創造・結集し、世界に発信し続ける街』をコンセプトに、街づくりを進めてきました。その一環として、「デザインとアートの街」としての都市の理想像を追求し、一年を通じてデザインとアートのさまざまな取り組みを展開しています。

その代表例である、「Tokyo Midtown DESIGN TOUCH」は、インテリアやグラフィック、プロダクトはもちろん、ミュージック、フードなど文化を形成するもの全てを「デザイン」として捉え、それらを通して日常生活を豊かにすることを提案するイベントとして、『デザインを五感で楽しむ』をマスターコンセプトに 2007 年より始まりました。

世界や日本の優れたデザインを紹介する「未知なるデザインと出会う場」として、2009 年の IDEO メンバーと一般参加者によるワークショップ「よりよい未来のためのデザイン」や、2010 年には世界的に名高いメディアアートに関する文化機関「アルスエレクトロニカ」とのコラボレーションなど、多岐に渡る取り組みをしています。

多くの人々が新たな発見をし、生活が豊かになる出会いの場として、そして子どもから大人まで、より多くの方にデザインを身近に感じていただける、東京を代表するデザインのイベントとして、今年もぜひご期待ください。